

# 番号制度導入によるメリット

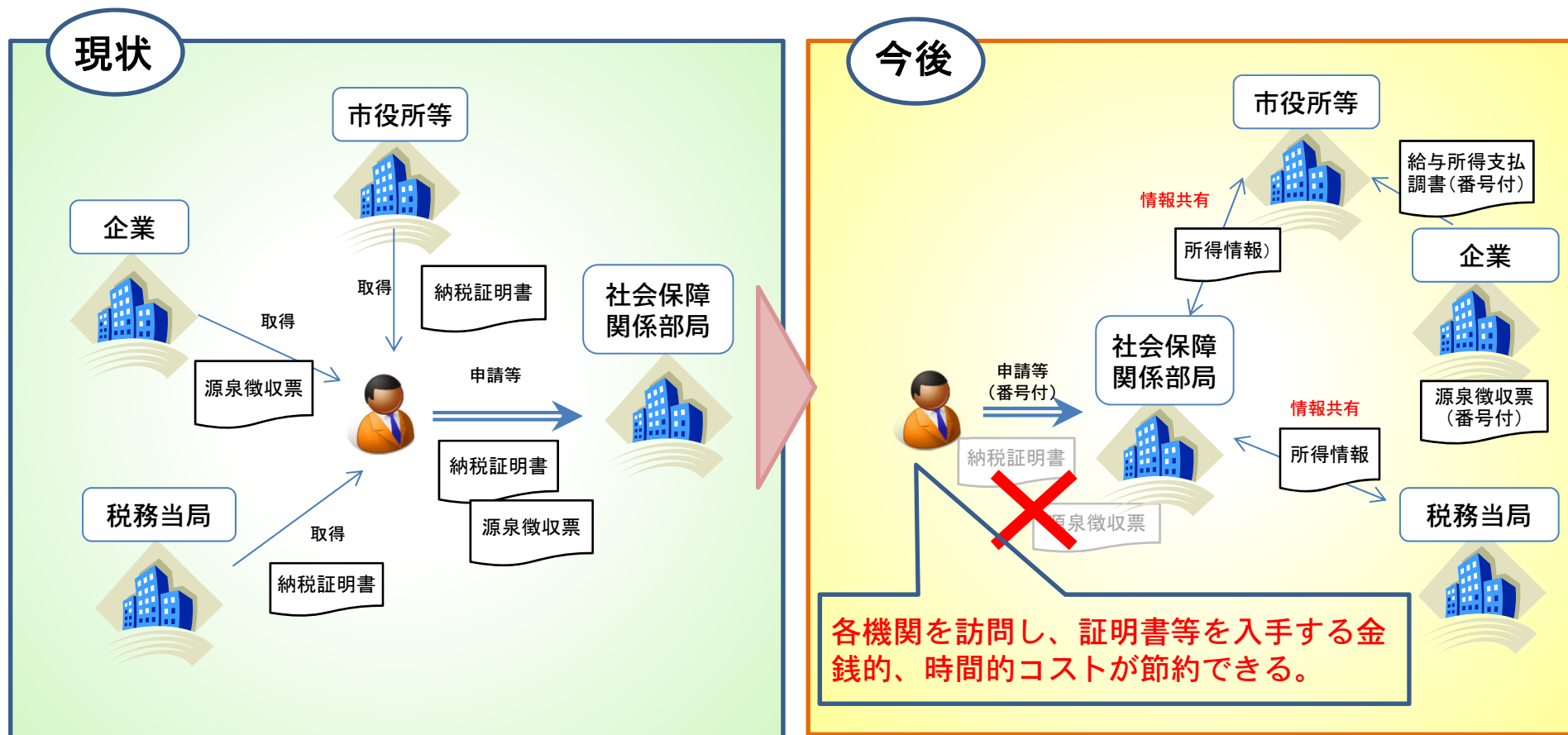
内閣官房 社会保障改革担当室  
(番号制度担当)

# 社会保障給付の申請・届出等の際の国民負担が軽減されます

## 添付書類の削減

○各種申請・申告等に必要な行政機関が発行する添付書類（納税証明書等）の省略ができる。

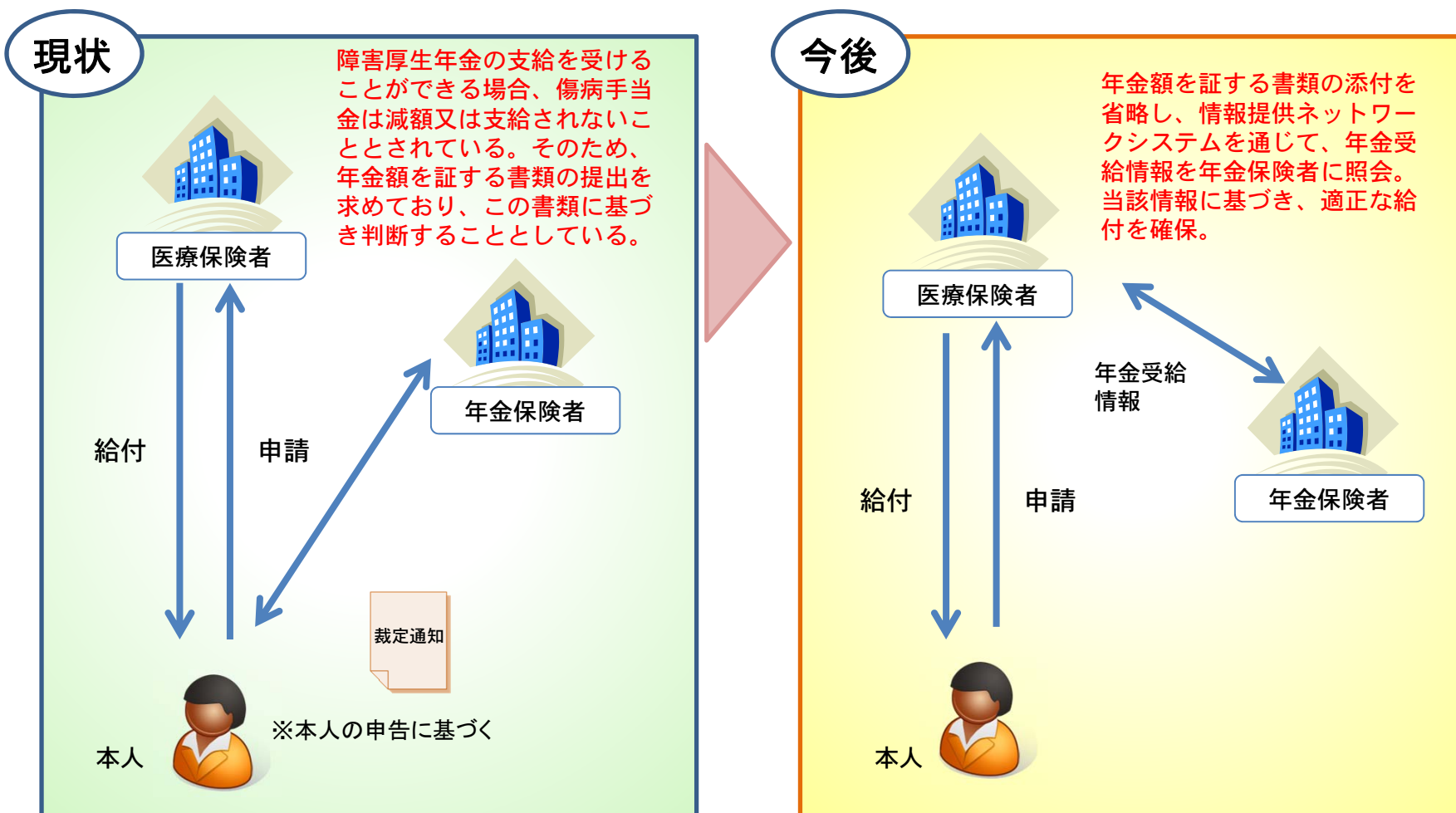
【上記のイメージ】



# より公平で正確に給付ができるようになります(年金編①)

## 傷病手当金と厚生年金等の併給調整

【上記のイメージ】

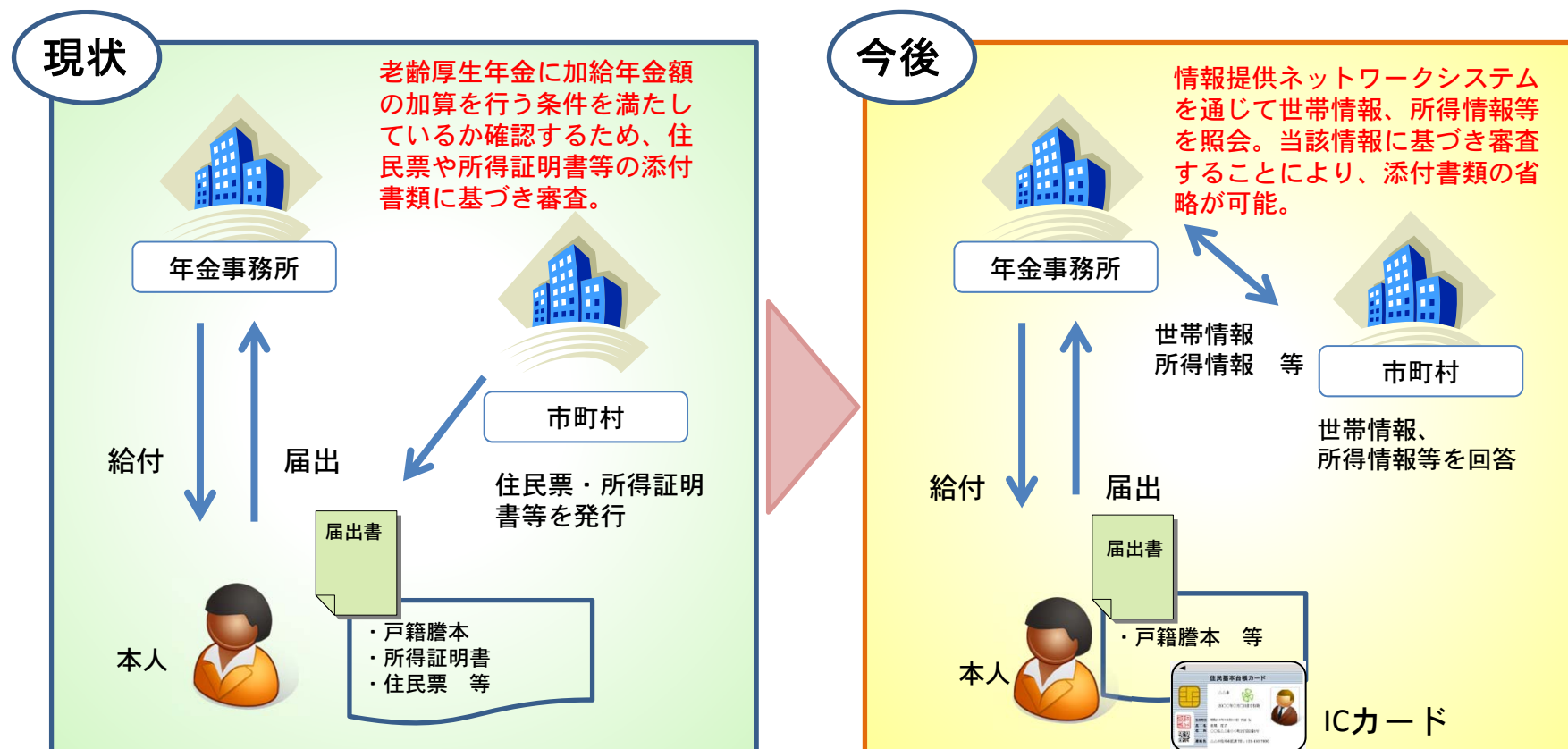


※全国健康保険協会の場合、平成23年10月の傷病手当金の支給は約8万件  
うち老齢年金または退職共済年金受給に伴う減額は約3千件。

# より公平で正確に給付ができるようになります(年金編②)

## 老齢厚生年金の加給年金額の加算に関する手続

【上記のイメージ】



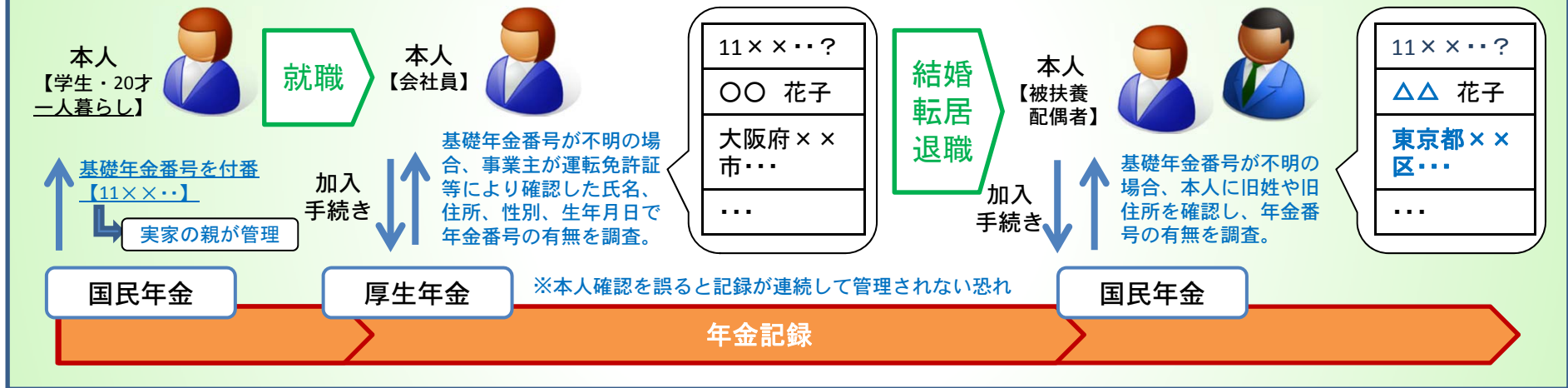
※加給年金対象者数 約60万件(平成22年度新規裁定 厚生年金保険・国民年金事業年報)。

# より公平で正確に給付ができるようになります(年金編③)

「個人番号」の導入により、より確実かつ効率的な本人確認、記録の管理が可能

## 現状

年金制度加入手続き時に、基礎年金番号を保有しているかどうかを調査するために、慎重な本人確認が必要。



## 個人番号導入

年金制度加入時に申告していただく「個人番号」により、確実かつ効率的な本人確認を実現。

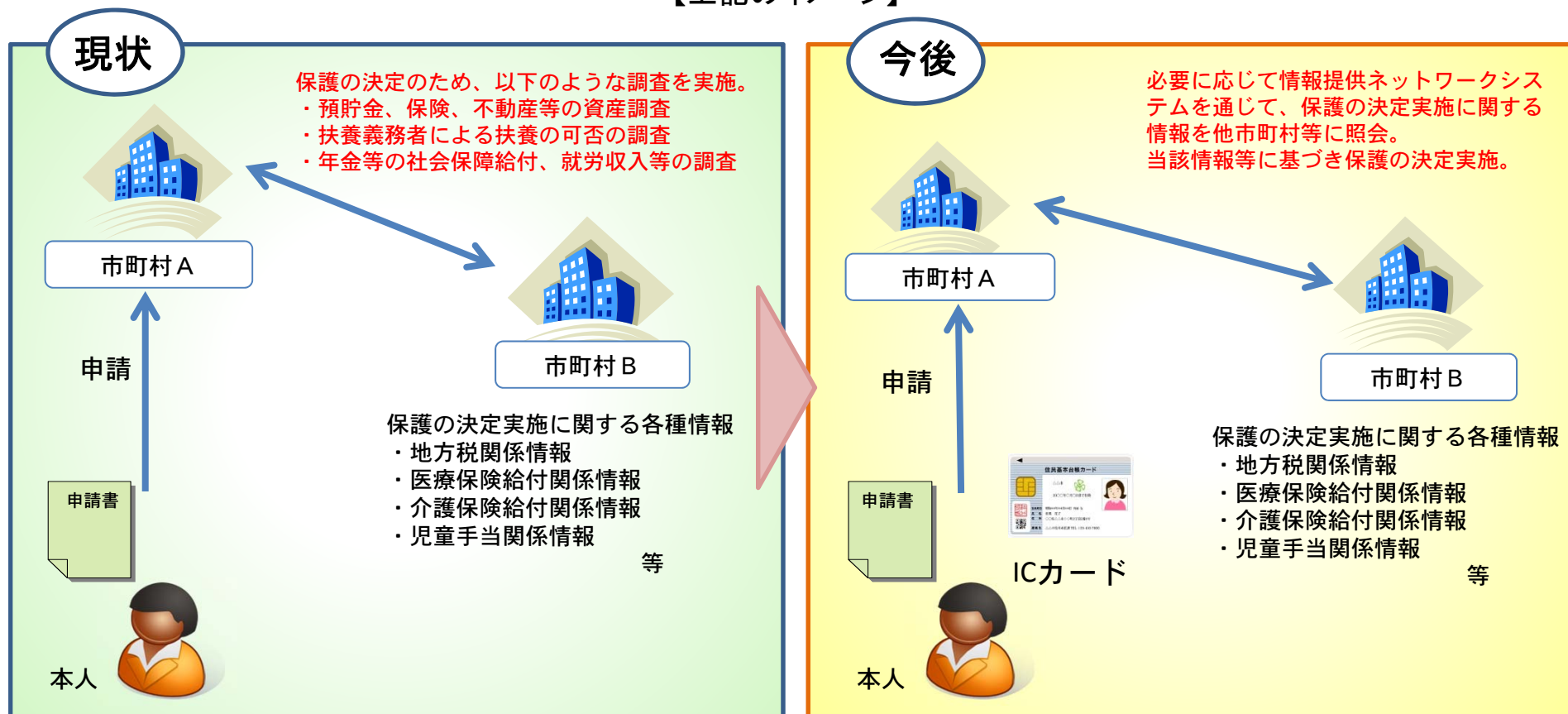


# より公平で正確に給付ができるようになります(福祉編)

## 生活保護の不正受給の防止

- 各行政機関が保有する、所得情報などの把握が容易となる。
- ※生活保護の不正受給の未然防止に役立つ。

【上記のイメージ】



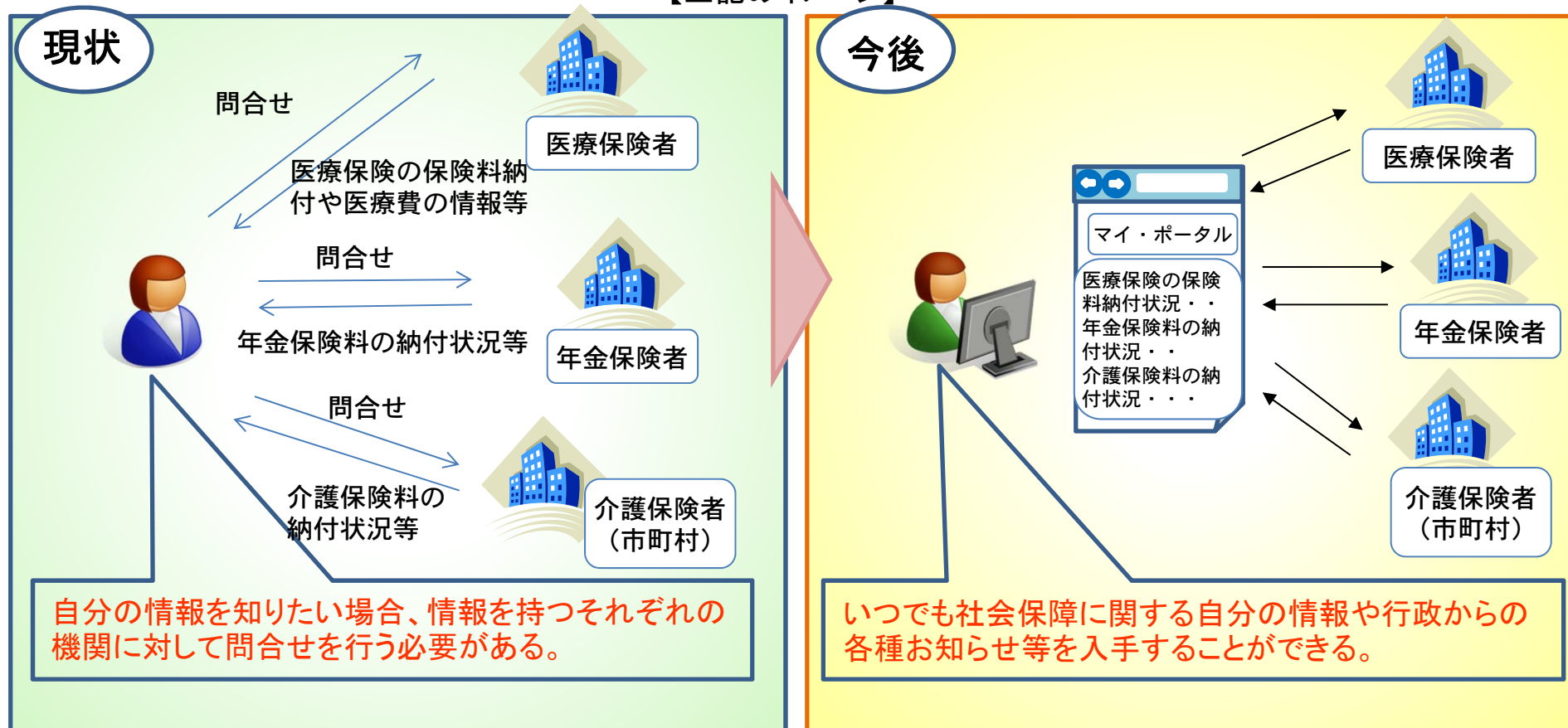
# 社会保障に関する自己情報等の入手が容易になります

## マイ・ポータルを活用した自己情報の入手

○マイ・ポータル<sup>(注)</sup>により、いつでも社会保障に関する自己情報や行政からの各種お知らせ等入手することができる。

(注)利用者が自宅のパソコンや行政機関等に設置されたパソコンから、自己の情報や各種行政サービスを閲覧できるとともに、各種手続も行うことができる個人用のホームページのようなものを想定。

【上記のイメージ】

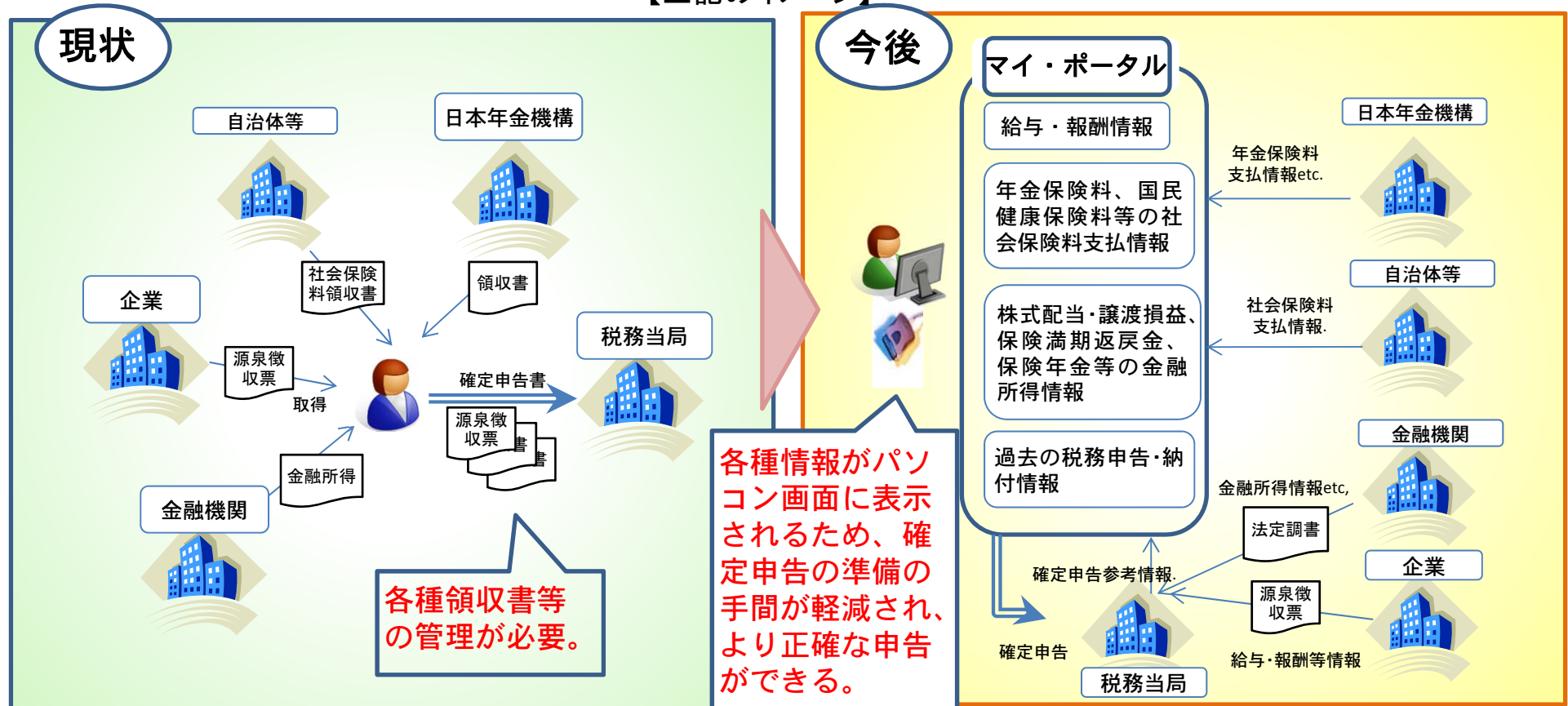


# 税金の確定申告の際の国民利便が向上します

## 確定申告の際の自己情報の確認

○社会保険料控除の対象となる保険料や税務署が把握している納税者の所得の情報などをマイ・ポータルで確認できるようになり、より簡単に正確な確定申告ができるようになる。

【上記のイメージ】





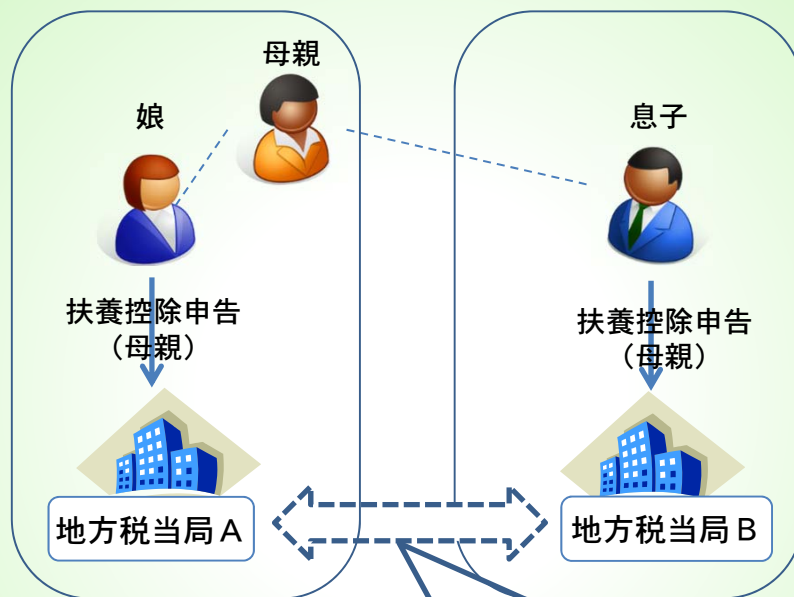
# より公平で正確な税負担が実現します

## 所得の過少申告等の防止・是正

○税務当局が保有する各種所得情報を番号を用いて正確かつ効率的に名寄せ・突合することにより、所得の過少申告や税の不正還付等を効率的に防止・是正できる。

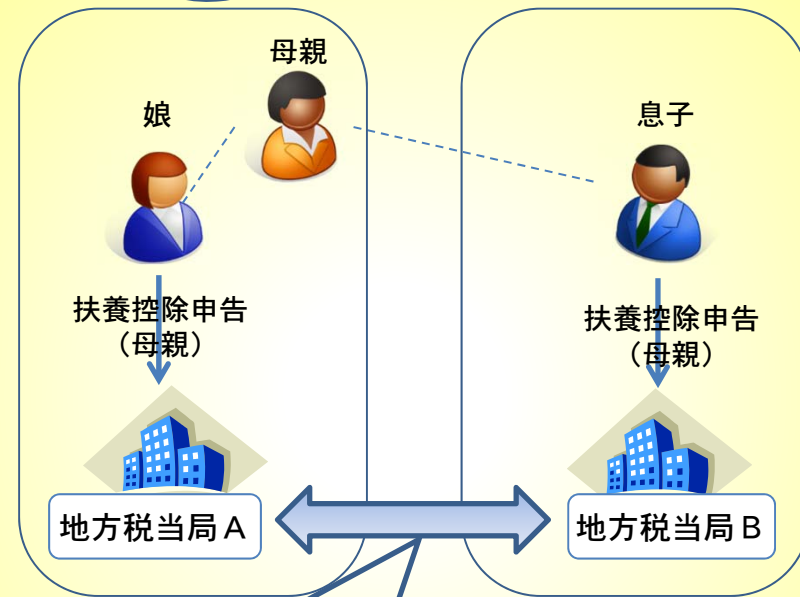
現状

＜扶養控除のダブル適用の是正＞ 【上記のイメージ】



氏名・住所による名寄せのため、名寄せ・突合が困難(不正還付等の防止・是正に多大な事務)

今後



番号による正確かつ効率的な名寄せ・突合(税の不正還付等を効率的に防止・是正)